

北青会 55th

HOKUSEIKAI since 1961

vol. 221

今期テーマ

熱意

誰かのためにできる事

一般社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com
URL : http://www.hokuseikai.com



会長挨拶

第55期会長 福島 寛 (55期)

本年4月より当会第55期会長を務めさせていただきまます福島寛と申します。

平素は当会の活動にご支援、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

入会して16年、皆様方に支えられ最終期に会長を務めさせて頂けることは感じえたことのない喜びであると同時に当会54年の歴史を考えますと心が震えるほどの重責を感じております。

当会は昭和36年7月、敬愛なる先輩方の熱い想いのもと誕生いたしました。以来54年の永きにわたる当会が活動してこられましたのは行政の皆様、関係諸団体の皆様、そして敬愛なるOBの先輩諸兄のお蔭と心より感謝いたしております。本年も当会の活動方針であります、リーダーシップ、パイオニアシップを胸に青年経営者として社会貢献活動、地域の活性化を目指し活動して参る所存です。

さて、私は55期テーマを「熱意」

と致しました。当会の活動を通じて社会貢献活動、地域貢献活動にひと時も「熱意」を欠かすことなく活動いたしますのはもちろんですが、その前に一人の若手経営者として自社の社業に熱意を傾けることが重要だと考えております。会員企業一社一社が繁栄すれば、そのことがわが街北九州、ひいては日本が活気づいていくのではないかと考えております。もう一つ若手経営者として大切にしたい言葉があります。その言葉は「謙虚」です。青年経営者らしく謙虚であり決しておごることなく日々の活動に邁進して参りますことをお誓い申し上げます。

は新しいことに挑戦致します。11月に小倉地区におきまして「北九州グレートサンタラン」を開催したいと考えております。この記念事業のテーマを「誰かのためにできる事」とし、当会の活動方針であります社会貢献活動のより一層の充実を図って参りたいと考えております。また、この記念事業を通じ、当会が16年間行っており「ヤングサンタ」事業を拡充し一人でも多くのお子様達に多くの夢と笑顔をお届けしたいと考えております。

今期当会は55周年を迎えます。過去3年黒崎地区において黒フェスを開催させていただきました。皆様方のご支援の下大盛況に終えることができ黒崎地区のにぎわいづくりのお役に立てたのではないかと思います。この3年間

の経験を踏まえ、55周年記念事業

今期当会は49名スタートとなります。決して大きな組織ではありませんが、理事幹部を中心に会員一人ひとりが強烈な信頼関係を築き、どんな困難に当らうとも「不撓不屈」の精神でひと時も「熱意」を欠かさず活動して参る所存でございます。本年も皆様方のご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



岩藤 寛
(54期)

平成24年6月例会で入会させていただき、あつという間に卒業を迎えることとなりました。最後の1年は副会長という立場を経験させていただき、本当に感謝しております。OBの先輩方や後輩の皆さんには物足りない副会長ではあったとおもいますがご容赦下さいますようお願いいたします。卒業したことによりスケジュール帳も空欄の日ばかりとなってしまい少し寂しく感じています。

今思いますと、会社に入ってからこんなに情熱的に物事に取り組んだのは初めてのことでした。社員の立場で北青会活動を行っていくことは負担になることも数多くありましたが良い経験となりました。この経験を無駄にせずこれからの人生に活かしてまいりたいと思います。

今年ほどのイベントも天候に悩まされることが多い一年で、雨天により当初の予定通り行かないハプニングが沢山ありましたが、会員の皆様のご協力と臨機応変の対応により何とか54期を終えることが出来ました。本当に有難うございました。



井上 健太郎
(54期)

55周年準備委員長を務めさせて頂きました井上健太郎です。お蔭様で無事卒業を迎えることになりました。

卒業してみると、早いものであつという間の3年間でした。自分の北青会は黒フェスに始まり黒フェスで終わった3年間でした。第1回黒フェスの準備期間中に入会し、右も左もわからない中で全体会議に参加し固まっていたのを昨日の様に思い出します。ただその中で自分が出来る事を見つけ必死に動き、また先輩、後輩と多くの汗を流してイベントを成し遂げた事によって得た達成感は今でも忘れられません。第2回黒フェスでは屋外飲食ブースを任されて、G-1井選手権や一般ブースの運営の中で多くの事を学びました。そして、第3回黒フェスでは力不足ではありましたが会員皆の協力もあり黒フェス実行委員長を務めさせて頂きました。イベント全体の内容の決定から台風による急なイベントの変更、実行委員長として会員皆をまとめる難しさ等、本当に多くの事を経験させてもらい自分自身凄く成長出来た1年間であつたと思います。

全力で突っ走ってあつという間の3年間でしたが、その中でかけがえの無い仲間や友に出会えた事は自分の中で一番の財産になりました。

最後になりましたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。そしてOBになっても宜しくお願ひします。これからの北青会、来期の55周年、楽しみにしてます!!



大平 博隆
(54期)

先日、無事に卒業することができました。

在籍期間は約1年半という短い期間でしたが、内容の濃い時間を過ごさせて頂きました。ここまで来られたのはOBの先輩方、現役会員ならびに同期メンバーに支えられてのことと思います。心より感謝申し上げます。また、大したこと出来ない自分が先輩面をして現役会員に迷惑をかけたことはどうぞお許しください。

在籍中は地域交流委員会として起業祭おどりに尽力しました。しっかりと引継ぎを終えてふと立ち返ってみると、始めは分からないことばかりで不安でしたが自分なりに考え実行しましたので非常に良い経験となりました。勿論、委員会メンバーに恵まれたことが一番の財産だと思います。お酒の席ではいつも弄られ楽しい時間を過ごさせて頂いた良い思い出できました。

今後はOBとして応援していく立場になります。今後とも変わらずお付き合い下さい。来期は55周年記念事業がありますので準備等で忙しくなるとは思いますが益々の盛会を期待しています。

最後になりますが、お世話になりました。OBの先輩方、関係団体の皆様、そして何よりも現役会員の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



専務理事
堀口 博史
(57期)

専務理事を務めさせていただきまします。堀口博史です。

皆様より期待される理事ということでも諸先輩方には多くのことを学ばせていただきまして、いろいろな意味で自分自身成長していると感じておりますし、まだまだ勉強不足だとも感じております。

自分が北青会のために何が出来たかをいつも考え、また自分が先輩方に学んだことを 後輩に引き継いでいこうと考えております。

本年は北青会は 創立55周年を記念して55周年記念事業を行います。専務理事として会員みんながスムーズに、また楽しく北青会活動を行えるように努力していきます。福島新会長のもと会を一致団結させ、北青会のすべての事業が滞りなく運営されるよう、また今期のテーマ、「熱意」を胸に熱く北青会活動に邁進する所存でございます。

まだ未熟者でございますので皆様には何かとご迷惑をおかけすることがあると思いますが、何卒、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



専務理事
丹生谷 雅俊
(58期)

この度、専務理事を務めさせていただきます。58期丹生谷雅俊と申します。

私が北青会に入会したのは、わずか5年前でございます。入会してまだ日も浅く、浅学非才の私がこの大役を務められるのか不安ではございますが、当会での様々な経験や諸先輩方並びに会員の皆様のご指導のもと、精一杯務めてまいります。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

前期は地域交流委員会にて副委員長を務めさせていただきました。起業祭などを企画・運営する中で、関係諸団体との連携の難しさや大切さ、地域の方々と触れ合う喜びや大切さを学ばせていただきました。この会に入会しなければ到底知ることの出来なかつた多くの事を勉強させていただきました。

本年は専務理事として北青会活動に携わっていく中で、関係諸団体の方々や行政の方々、OBの皆様方と接する機会も増えることと思えますが、北青会の名に恥じぬよう、この度の経験が一生の宝となるよう全力を傾注いたす所存でございます。この1年間どうぞご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



55周年記念事業
実行委員長
池田 真次
(55期)

北青会に入会したのが平成18年の46期でしたので、55期の私が来年の3月に卒業すると、およそ10年の在籍期間となります。その間、副委員長を3度、専務理事を1度務めさせて頂きましたが、今回は委員長、それも55周年記念事業の実行委員長という大役を仰せつかることになりました。

「55周年記念事業は何をするの？」と、先輩方からたくさんのお声を頂きました。その度にはっきりとした答えができずにおりましたが、それは期待の表れなのだと感じておりました。その期待に応えられるよう、私なりに精一杯務めて参ります。

今期、55周年記念事業は『北九州グレートサンタラン』を計画しています。このイベントは、サンタクローズの衣装を着て楽しく走って、参加費の一部で病氣と闘う子ども達へクリスマスプレゼントを贈るというチャリティイベントです。

北青会は、これまで十六回の『ヤングサンタ』という事業を行ってきました。親と暮らせない子や難病と闘う子、また一般家庭の子ども達にプレゼントを送るというものです。今年、『北九州グレートサンタラン』を通じて、もっと素敵な、より多くのプレゼントを子どもたちに届けたいと考えています。

サンタランというのはサンタの衣装を着て走るだけではなく、その他にも楽しめるイベントを山盛りにして多くの参加者を募りたいと考えていますが、詳細については決定次第お知らせして参りますのでご期待下さい。

今期福島会長の掲げたテーマのひとつに「誰かのためにできる事」があります。私たちは55周年記念事業を通じ社会および地域に寄与するとともに、北青会55周年のアピールと認知度向上、ひいては北九州市の発展、そして何より私たち自身のためにも、楽しみながら取り組んでいけたらと考えております。

まだ若く経験も浅い我々で至らぬ所もあるかと思いますが、ご支援ご協力の程、よろしくお願い致します。

クリーンアップ大作戦



事である、「クリーンアップ大作戦」を行いました。

今回は、高田工業所様と合同で行いました。参加人数は、会員28名、高田工業所様8名、子供10名の計46名で、屋敷・築地地区を中心に2チームに分かれて行い両チーム合わせて23袋ものゴミを回収することが出来ました。この大量のゴミを見ると達成感が湧いてくる一方で、ゴミが出ない街づくりゴミをポイ捨てしない意識づくりをしていかなければならないと痛感させられます。

ご協力いただきました高田工業所の皆様、並びに会員と家族の皆様、本当にありがとうございました。



54期地域交流副委員長
丹生谷 雅俊 (58期)

去る3月15日の日曜日に、今期3回目、そして54期の先輩方と行う最後の行事



取切ゴルフ会



重光 浩臣 (59期)

3月10日 優勝されたのは福島会
(火)に54 員でした。優勝おめでとうございました。

期取り切り
ゴルフ会を
また、54期ゴルフ会
を最後に白石OBがゴ
ルフ会会長をご退任さ
れます。大変お世話に
なりました。今期より
中島OBを会長にお迎
えしてゴルフ会をス
タートいたしますの
で、たくさんのご参加
お待ちしております。

トリックラブにて行いました。当日は風が強く、まだまだ寒さが身に染みる天候でした。こんな天候のおかげで、打ったボールは風に流されたり寒さのせいでボールは飛ばなかったりと、とても難しかったのではないのでしょうか。私も散々風には泣かされました。残り100ヤードで打ったボールは風に流され、グリーン横のバンカーに入ってしまうという場面が何度あったのでしょうか。運が悪いのか腕が悪いのかは皆様のご想像にお任せします。そして、今回で54期ゴルフ会が最後ということで、プレー後は懇親会と表彰式を焼肉店で行いました。ちなみに、



味取会



丹生谷 雅俊 (58期)

味取会幹事の丹生谷と申します。

味取会とは、OBの先輩方と現役会員とで美味しい料理とお酒に酔いしれながら情報交換や会話を楽しむ会でございます。毎月20日の19:00より開催致しております。1月には大庭会員の「凜家」で創作料理に目を奪われ、2月には「喰らっと」にて和洋を問わない料理に舌鼓を打ち、3月には塚本会員の「花鳥風月」で美味しい洋風鍋に、思わず息を飲むようなジャグリングを間近で堪能致しました。和気藹々とした味取会では、随時入会者を募集致しております。どんな会なのか知りたいという方、オブザーバーも大歓迎ですので、興味のおられる方は是非幹事の丹生谷までご連絡下さい。お待ちしております。



献血

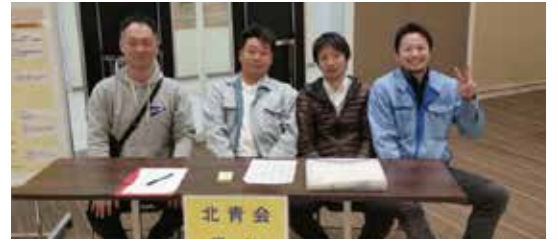


54期社会貢献献委員長

宇佐美 信 (55期)

3月2日
から6日ま
での5日間
黒崎クロ
バーにて今
期3度目の
献血活動
を開催いた
しました。黒
崎クロバーに移転してから最初の活動でしたので慣れないことが多く課題を感じました。月初の忙しい時期でしたが協力していただいた会員、OBの皆さま、本当にありがとうございました。献血は簡単に出来る社会貢献活動だと思います。輸血の必要がある方は皆さんの善意を待っています。北青会として今後も献血活動を継続したいと改めて感じました。献血ウィークに体調

不良の場合は他の日に参加するなど積極的に参加しましょう。





地域交流委員長
松崎 恵龍
(56期)

この度、55期地域交流委員会の委員長を務めさせて頂く事となりました、松崎恵龍です。初めての委員長という大役に身の引き締まる思いです。

さて、当委員会が主管運営を行います、まつり起業祭における「起業祭おどり」につきましては、今年で実に15回目を迎えます。今期におきましても、まつり起業祭実行委員会の皆様方と連携をはかり、今までの実績で得たノウハウを活かしながら、会員と力を合わせて起業祭おどりのステージを盛り上げていけるよう務めます。

また、清掃活動を通じて地域の皆様や関係団体の皆様との交流も例年同様取り組んで参ります。

会歴が2年弱と浅く、不勉強な点多々ございますが、精一杯務めて参りたいと存じますので、ご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



広報メディア委員長
杉本 雄一
(55期)

私は北青会に入会して10年が経ち、今期が最終期になります。

今期行われる北青会の55周年記念事業の広告塔として、会の認知度を上げるべく頑張ります。

周年記念事業の新しい試みとして、今年の冬に北九州が楽しく、明るく、そして笑えるイベントを小倉の街で行う予定です。これまで会の様々な事業で培った経験、人との繋がりを活かし、チャレンジする気持ちを忘れず、熱意を持って取り組んで行きたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願い致します。

新年例会



54期例会運営委員長
池平 陽兵
(62期)

平成27年1月14日(水)
八幡ロイヤルホテルにて新年例会を行います

ました。
式典では来期の役員紹介、福島次期会長より55期のテーマ発表をさせて頂きました。
55期では、「熱意」〜誰かのためにでき

ること」をテーマとし、特に55周年記念事業や毎年12月に行われるヤングサンタ等に力を入れ、北青会のことをより知っていただくために、行政関係諸団体・ボランティアの方々との連携を深めることを決意し、更に北九州の発展、北青会の躍進を目指したいとの決意表明がありました。
続いて、来賓の方より激励のお言葉を頂き和やかな雰囲気で終始過ぎすことができました。
新年のご多忙の折、行政、関係諸団体の皆様、OB会の皆様にも多数のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。

